

2020 年 12 月 11 日
株式会社 鹿児島銀行

「かぎんSDGs推進医療機関債」の引き受けについて
(医療法人ゆうか田村脳神経外科クリニック様向け)

鹿児島銀行（頭取 松山 澄寛）は、医療法人ゆうか田村脳神経外科クリニック様が発行する「かぎんSDGs推進医療機関債（愛称：メディどん）」を引き受けましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、「かぎんSDGs推進医療機関債」を通じてお客さまとともに地域課題の解決を図り、地域発展および持続可能な地域の社会づくりに貢献してまいります。

記

1. 概要

発行会社	医療法人ゆうか田村脳神経外科クリニック
所在地	鹿児島県鹿屋市川西町 4475-3
理事長	田村 正年
事業内容	脳神経外科クリニック
企業動向	・医療法人ゆうか田村脳神経外科クリニックは、2003 年 10 月鹿児島県内の無床脳神経外科の先駆けとして、鹿屋の南東に開業。当初から電子カルテ、画像ファイリングを導入し、無駄な作業を削減、その分患者さまの訴えに耳を傾ける医療を行ってきた。 ・専門の脳神経外科領域治療分野では頭痛治療に特化。痛み止めを使う治療から痛くならない予防治療に主軸を置き、偏頭痛消失率は約 8 割を確保している。 ・脳神経外科以外の分野も対応する総合医を目指し、整形外科的診療の関節内注射・仙骨ブロックに加え、巻き爪治療やシミ取り、発毛治療など、可能な限り患者さまの悩みに対応できる体制を整えている。その他、精神科医として気分障害、統合失調症などの疾患にも対応している。 ・今回の医療機関債発行による資金でMRIを導入し、より精密な検査を行うことが可能となった。手術が必要な脳疾患、脊髄疾患、関節疾患については適切なタイミングで専門病院に紹介し、かかりつけ医として日々の診療に従事している。
発行日	2020 年 8 月 31 日（月）
発行額	7 千万円（引受額 7 千万円）
期間	5 年（満期期日一括償還方式）
資金使途	MRI 導入資金
贈呈先	鹿屋市川西町内会
贈呈品	寄付（医療機関債発行額の一定割合）
贈呈目的	街灯整備による安全で住みやすい街づくりへの貢献

2. 本寄付による街灯整備の様子（本寄付で5本整備）



3. 対応するSDGs



目標 11. すべての人が安全で住みやすいと思える地域となるように

【参考】

- ・「かぎんSDGs推進医療機関債」は、発行額の一定割合を原資として「医療機関債発行法人」が指定する学校・団体さまに当行が「寄付（金銭を贈呈する）」・「寄贈（物品を贈呈する）」を行うものです。お客さまの「想い」を当行の金融プラットフォームを通じて地域に届け、各種課題解決を図る取り組みとなります。
- ・「医療機関債」とは、2004年10月に厚生労働省より示された「医療機関債発行のガイドライン」に基づき、その基準を満たした財務内容の良好な医療法人が資産の取得を目的として発行する債券のことです。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 医業支援部

TEL：099-239-9754（ダイヤルイン）